



マルチデバイス接続キーボード

IC-BK01

取扱説明書

www.iclever.co.jp

この度は iClever 製品をお選びいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みいただいた後も大切に保管してください。



| パッケージ内容 | |
|---|------------------------|
| 1 x キーボード 1 x スマホとタブレット用ホルダー 1 x 取扱説明書 1 x 保証カード | |
| 仕様 | |
| Bluetooth バージョン | Bluetooth 5.1 |
| サイズ | 285.5 x 120.5 x 20.1mm |
| 受信距離 | <10 m |
| バッテリー | 単四電池 2 本（含まれていません） |
| キーの寿命 | 300 万クリック |
| 内部材質 | ABS |
| 外部材質 | ABS |
| キーの寿命 | 3 百万回クリック |

製品概要



① 電源ランプ / Bluetooth ランプ / キャップロックランプ

電源ランプ：

電源スイッチ（キーボード裏面）を ON の位置にスライドさせると、ランプが 3 秒ほど青色に点灯し、その後消灯します。

Bluetooth ランプ：

「fn」+「Q」「W」「E」を押すと、インジケーターが 1 回点滅します。「Connect」ボタンまたは「fn」+「Z」キーを押すと、ランプが素早く青色で点滅し続けます。

キャップロックランプ：

「Caps Lock」キーを押すと、大文字・小文字を切り替えることができます。

② ON/ OFF スイッチ

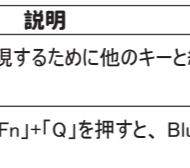
③ Connect ボタン：このボタンを押すと、Bluetooth ペアリングモードになります。（機能は Fn + Z と同様です）

④ 電池収納：単 4 形電池（別売）2 本を入れてください。

キーボード機能

下記の表では、各オペレーティングシステム用の特別なキーの組み合わせについて説明しています。

| 特別なキー | 説明 | | | | |
|-------|-----------|-----------------|------------|-------------|---------------------|
| fn | iOS | Android | Windows 10 | Mac OS | Windows あるいは Mac OS |
| 使用方法 | 直接押す | 直接押す | 直接押す | 直接押す | Fn+ を押す |
| Q | 明るさダウン | 明るさダウン | 明るさダウン | 明るさダウン | F1 |
| W | 明るさアップ | 明るさアップ | 明るさアップ | 明るさアップ | F2 |
| E | ホーム | ホーム | ウェブブラウザ | ミッションコントロール | F3 |
| Z | アプリ切り替え | アプリ切り替え | アプリ切り替え | アプリ切り替え | F4 |
| ctrl | 検索 | ブラウザで検索あるいは N/A | 検索 | 検索 | F5 |
| win | 曲戻し | 曲戻し | 曲戻し | 曲戻し | F6 |
| alt | 再生 / 一時停止 | 再生 / 一時停止 | 再生 / 一時停止 | 再生 / 一時停止 | F7 |
| cmd | 曲送り | 曲送り | 曲送り | 曲送り | F8 |
| fn | 静音 | 静音 | 静音 | 静音 | F9 |
| fn | ボリューム - | ボリューム - | ボリューム - | ボリューム - | F10 |
| fn | ボリューム + | ボリューム + | ボリューム + | ボリューム + | F11 |
| fn | スクリーンショット | スクリーンショット | スクリーンショット | スクリーンショット | F12 |



ショートカット

| ショートカット | Windows&Android | iOS & Mac OS |
|---------|-----------------|--------------|
| 全て選択 | ctrl+ A | cmd+ A |
| コピー | ctrl+ C | cmd+ C |
| カット | ctrl+ X | cmd+ X |
| 貼り付け | ctrl+ V | cmd+ V |

ペアリング手順

1 台目のデバイスのペアリング

ステップ 1: キーボード裏側の乾電池入れを開けて、単 4 形乾電池（別売）2 本を入れてください。

ステップ 2: 電源スイッチ（キーボード裏面）を ON の位置にスライドさせます。

ステップ 3: 「fn」+「Q」を押すと、Bluetooth チャンネル 1 に入り、Bluetooth ランプが青色で 1 回点滅します。

ステップ 4: デバイス検出画面で、「iClever IC-BK01」を選択してペアリングを行ってください。

ステップ 5: ペアリング成功後、「fn」+「Q」を押すと、Bluetooth ランプが緑色で常時点灯します。

ステップ 6: デバイス検出画面で、「iClever IC-BK01」を選択してペアリングを行ってください。

ステップ 7: ペアリング成功後、「fn」+「Q」を押すと、Bluetooth ランプが緑色で常時点灯します。

ステップ 8: デバイス検出画面で、「iClever IC-BK01」を選択してペアリングを行ってください。

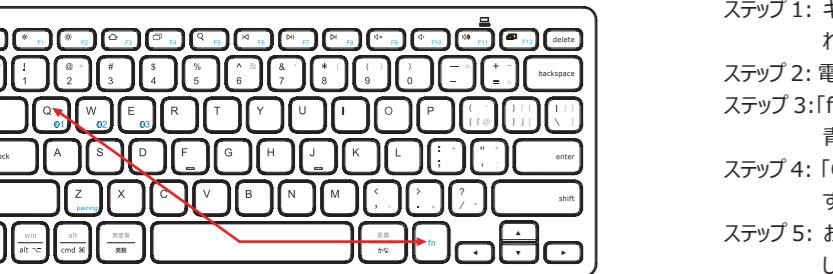
ステップ 9: ペアリング成功後、「fn」+「Q」を押すと、Bluetooth ランプが緑色で常時点灯します。

ステップ 10: デバイス検出画面で、「iClever IC-BK01」を選択してペアリングを行ってください。

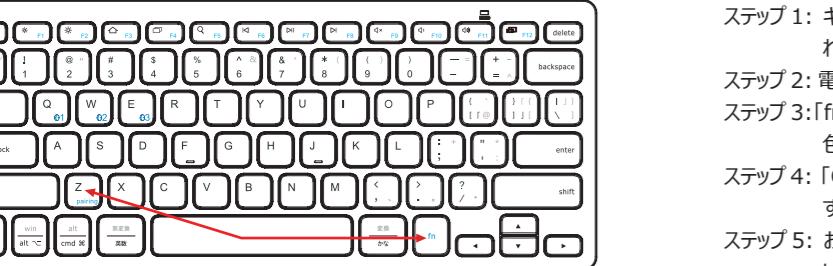
ステップ 11: ペアリング成功後、「fn」+「Q」を押すと、Bluetooth ランプが緑色で常時点灯します。

ステップ 12: デバイス検出画面で、「iClever IC-BK01」を選択してペアリングを行ってください。

ステップ 13: ペアリング成功後、「fn」+「Q」を押すと、Bluetooth ランプが緑色で常時点灯します。



ステップ 4: 「 Connect」または「fn」+「Z」を押すと、Bluetooth ランプが青色で点滅します。



ステップ 5: お使いのデバイスの Bluetooth 機能を有効にし、接続可能なデバイスを探します。「iClever IC-BK01 Keyboard」が表示されたら、クリックして接続します。

ステップ 6: 接続されると、Bluetooth ランプが消灯します。

ご注意 :
自動接続機能 : 最後に使用したデバイスと自動的に接続します。

- 各 Bluetooth チャンネルは 1 つのデバイスとのみペアリングできます。
- 自動接続機能 : キーボードの電源をオンにすると、最後に使用したデバイスと自動的に接続します。

2 台目のデバイスのペアリング

- キーボード裏側の乾電池入れを開けて、単 4 形乾電池（別売）2 本を入れてください。
- 電源スイッチ（キーボード裏面）を ON の位置にスライドさせます。
- 「fn」+「W」を押すと、Bluetooth チャンネル 1 に入り、Bluetooth ランプが青色で 1 回点滅します。
- 「Connect」または「fn」+「Z」を押すと、Bluetooth ランプが青色で点滅します。
- お使いのデバイスの Bluetooth 機能を有効にし、接続可能なデバイスを探します。「iClever IC-BK01 Keyboard」が表示されたら、クリックして接続します。
- 接続されると、Bluetooth ランプが消灯します。

3 台目のデバイスのペアリング

- キーボード裏側の乾電池入れを開けて、単 4 形乾電池（別売）2 本を入れてください。
- 電源スイッチ（キーボード裏面）を ON の位置にスライドさせます。
- 「fn」+「E」を押すと、Bluetooth チャンネル 1 に入ります。
- 「Connect」または「fn」+「Z」を押すと、ペアリングモードになります。
- お使いのデバイスの Bluetooth 機能を有効にし、接続可能なデバイスを探します。「iClever IC-BK01 Keyboard」が表示されたら、クリックして接続します。
- 接続されると、Bluetooth ランプが消灯します。

ご注意 :

自動接続機能 : 最後に使用したデバイスと自動的に接続します。

- 各 Bluetooth チャンネルは 1 つのデバイスとのみペアリングできます。
- 自動接続機能 : キーボードの電源をオンにすると、最後に使用したデバイスと自動的に接続します。

- ペアリングに失敗した場合は、下記の手順に従って操作してください。

- お使いの Bluetooth 接続履歴「iClever IC-BK01 Keyboard」を削除してください。
- お使いのデバイスの Bluetooth をオフにした後、再度オンにしてください。
- 上記の「Bluetooth 接続」手順を再度お試しください。

B. 接続された 3 つのデバイスを切り替えるには？

Bluetooth チャンネル 1/2/3 を既に接続されている場合、「Fn」+「Q/W/E」を同時に押して切り替えます。
注意: 接続されたデバイスの間を切り替えるとき、「Fn」+「Z」を押さないでください。押すと、再度ペアリングモードに入れます。

C. チャンネルの再設定をするにはどうしたら良いですか？

- チャンネル 1 をスマートフォンとすでに接続していて、iPad をチャンネル 1 と接続したい場合、次の手順で操作してください。
 - お使いのデバイスの Bluetooth 接続履歴「iClever IC-BK01 Keyboard」を削除してください。削除後、お使いのデバイスを再起動してください。
 - 再ペアリングする Bluetooth チャンネルを確認します。（Bluetooth チャンネル 1）
 - 「fn」+「Q」を押すと、Bluetooth チャンネル 1 になります。
 - 「Connect」または「fn」+「Z」を押すと、ペアリングモードになります。
 - iPad の Bluetooth 機能を有効にし、接続可能なデバイスを探します。「iClever IC-BK01 Keyboard」が表示されたら、クリックして接続します。
 - 接続されると、Bluetooth ランプが消灯します。

言語切り替え

Windows 10: win + space / alt + shift

Mac OS: ctrl + space

iOS: ctrl + space

注意: Android 端末は機種ごとに切り替え方法が異なります。端末画面にて手動で言語を切り替えることをおすすめします。もしくは、下記の方法をお試しください。ctrl+space/shift+space/win+space/caps lock。

対応システム

- iOS 6.0 以降
 - Mac OS X 10.12 以降
 - Windows XP / Vista / 7 / 8 / 10 (Bluetooth 機能ありのもの)
 - Android 3.0 あるいはそれ以降のシステム (Bluetooth 機能ありのもの)
- 注: Samsung Smart TV, XBOX, Nokia phones, Mac mini とは互換性がありません

FAQ

Q: 機器と接続できない

ステップ 1. 下記の手順に従って操作してください。

- お使いのデバイスの Bluetooth 接続履歴「iClever IC-BK01 Keyboard」を削除してください。削除後、お使いのデバイスを再起動してください。

ステップ 1. 再ペアリングする Bluetooth チャンネルを確認します。（Bluetooth チャンネル 1）

ステップ 2.「fn」+「Q」を押すと、Bluetooth チャンネル 1 になります。

ステップ 3.「Connect」または「fn」+「Z」を押すと、ペアリングモードになります。

ステップ 4.iPad の Bluetooth 機能を有効にし、接続可能なデバイスを探します。「iClever IC-BK01 Keyboard」が表示されたら、クリックして接続します。

ステップ 5. 接続されると、Bluetooth ランプが消灯します。

Q: 黒色記号とグレー記号の意味は？

A: Windows、Mac OS、Android の場合：

- 基本的には、日本語ローマ字入力モードで、入力される内容はグレー記号になります。ただし、デバイスの互換性が異なるため、入力される内容が黒色記号になることもあります。
- 基本的には、日本語ローマ字入力または英語 (US) 入力モードで、入力される内容は黒色記号になります。ただし、デバイスの互換性が異なるため、入力される内容がグレー記号になることもあります。

B:iOS の場合：

- 基本的には、日本語ローマ字入力または英語 (US) 入力モードで、入力される内容は黒色記号になります。
- ステップ 2. ペアリング手順に従って再接続をしてください。

カスタマーサービス

E メール :support@iclever.jp.

- ご使用の際に周囲の金属やその他のワイヤレス信号源から遠ざけてください。（20cm 以上）

(例) 以下のものから遠ざけるようにします：

- 無線波を放出するデバイス：電子レンジ、コードレス電話、ベビーモニター、ワイヤレススピーカー、ガレージドアオープナー、WiFi ルーター
- コンピュータの電源
- 強い WiFi 信号
- 金属または壁内の金属配線

4. 金属でできた表面の上でキーボードを使用しないでください。

5. キーボードの電池を新しいものに替えてください。バッテリー残量が少ないと、接続性と全体的な機能が悪影響を受ける場合があります。

6. 遅延の原因となる更新プログラムがバックグラウンドで実行されていないかを確認してください。

7. オペレーティングシステム (OS) が最新であることを確認してください。

8. 同様の問題が起こるか、別のコンピューター / スマートフォン / タブレットで試してください。